BUFFALO

USB 接続ハードディスク

HD-EBU2 シリーズ

ユーザーズマニュアル

フォーマット（初期化）について

フォーマットについては、画面で見るマニュアル「フォーマット / メンテナンスガイド」をご覧ください。本書では、フォーマットの手順を記載しておりません。

Q&A インターネットで弊社製品の Q&A 情報を入手できます。
http://buffalo.jp/qa/index.html

本書の使いかた

本書を正しくご活用いただくための表記上の約束ごとを説明します。

表記上の約束

注意マーク .... ⚠注意 に続く説明文は、製品の取り扱いにあたって特に注意すべき事項です。この注意事項に従わなかった場合、身体や製品に損傷を与える恐れがあります。

次の動作マーク .... ↘次へ に続くページは、次にどこのページへ進めばよいかを記しています。

文中の用語表記

・Windows 搭載パソコンの場合、本書では、次のようなドライブ構成を想定して説明しています。
C: ハードディスク
D:CD-ROM ドライブ

・文中［ ］で囲んだ名称は、ダイアログボックスの名称や操作の際に選択するメニュー、ボタン、チェックボックスなどの名称を表しています。

・本書に記載されているハードディスク容量は、1GB = 1000^3byte で計算しています。OS やアプリケーションでは、1GB = 1024^3byte で計算されているため、表示される容量が異なります。

■ 本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。

■ 本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。

■ 本製品は一般的なオフィスや家庭の OA 機器としてお使いください。万一、一般 OA 機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

・医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。

・一般 OA 機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときは、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。

■ 本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。

■ 本製品のうち、外国為替および外国貿易法の規定により戦略物資等（または役務）に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可（または役務取引許可）が必要です。

■ 本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。

■ 弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■ 本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。

■ 本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

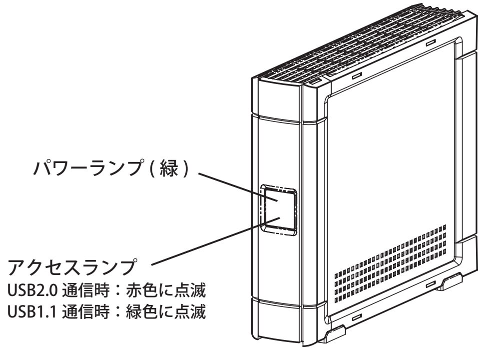
目次

1 はじめに

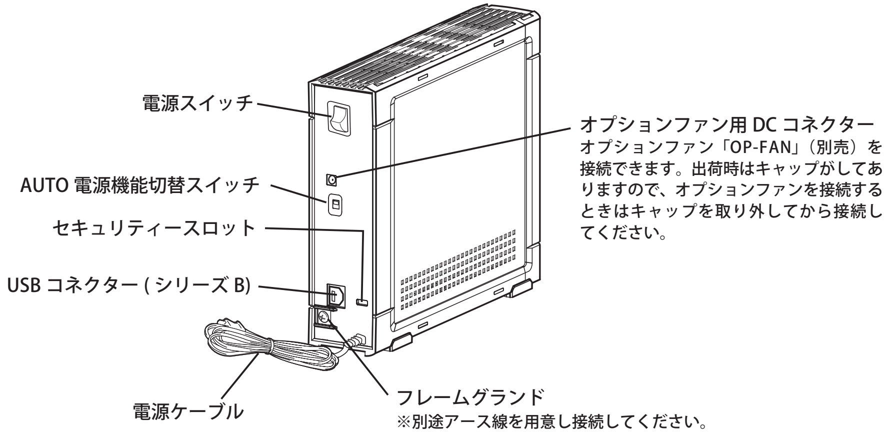
本製品を使用する前に知っておいていただきたいことを説明しています。

各部の名称

＜前面＞



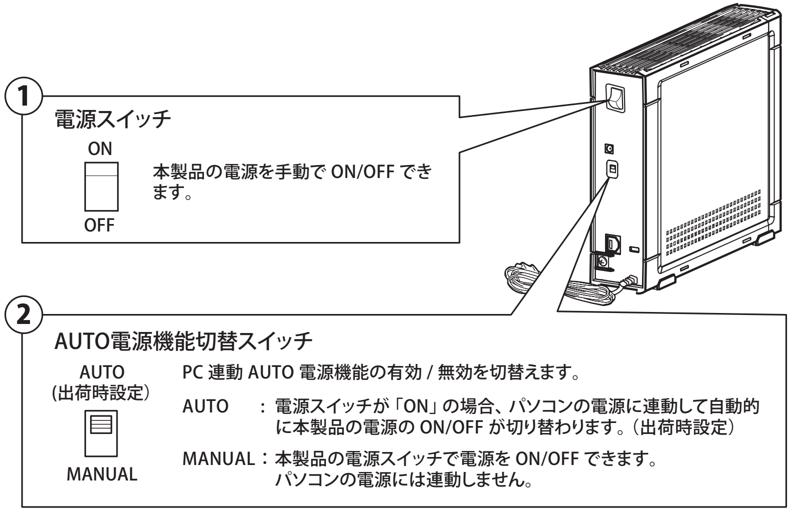
＜背面＞



付属品は、本製品を梱包していた箱に記載されています。

電源の ON/OFF

本製品の電源は、「PC 連動 AUTO 電源機能 」によってパソコン本体の電源 ON/OFF に合わせて自動で ON/OFF することも、手動で ON/OFF することもできます。
出荷時は、PC 連動 AUTO 電源機能が有効になっています。



⚠注意 「AUTO」でお使いの場合、お使いの環境によっては正常に認識しないことやパソコンの電源に連動しないとがあります。この場合は MANUAL にしてお使いください。

2 セットアップ

本製品のセットアップ時に注意していただきたいことを記載しています。

セットアップ

別紙「はじめにお読みください」に記載の手順でセットアップしてください。

セットアップ時の注意

● 本製品のドライバーがインストールされると、[デバイス マネージャー(デバイス マネージャ)]（※）に次のデバイスが追加されます。

※［デバイス マネージャー（デバイス マネージャ)］は次の方法で表示できます。

Windows 7 ....［スタート］をクリック→［コンピューター］を右クリック→［管理］をクリック→［デバイスマネージャー］をクリック

Windows Vista/Server 2008 R2 ...［スタート］をクリック→［コンピュータ］を右クリック→［管理］をクリック→「続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら［続行］をクリック→［デバイスマネージャ］をクリック

Windows XP/Server 2003 R2 ......［スタート］をクリック→［マイ コンピュータ］を右クリック→［管理］をクリック→［デバイス マネージャ］をクリック

使用 OS	追加場所	追加デバイス名
Windows 7	ユニバーサル シリアル バス コントローラー	USB 大容量記憶装置
	ディスクドライブ	ユニットドライブ名
Windows Vista Windows Server 2008 R2	ユニバーサル シリアル バス コントローラ	USB 大容量記憶装置
	ディスクドライブ	ユニットドライブ名
Windows XP Windows Server 2003 R2	USB(Universal Serial Bus) コントローラ	USB 大容量記憶装置デバイス
	ディスクドライブ	ユニットドライブ名　USB Device

● 本製品を複数の領域に分けてご使用になる場合は、ご使用の前にフォーマットしてください。

3 使用上の注意

使用上の注意

⚠注意 **・本製品に仮想メモリーを割り当てないでください。本製品を取り外した際に、ハードディスク内のデータが破壊されるおそれがあります。**
・本製品にアクセスしているときは、絶対に USB ケーブルや AC アダプターを抜いたり、パソコンの電源スイッチを OFF にしたりしないでください。データが破損するおそれがあります。
・本製品へのアクセス中は、パソコンを省電力モード（スタンバイ、休止状態、スリープなど）にしないでください。データが破損したり、省電力モードから復帰できないことがあります。
・お使いのパソコンとの組み合わせによっては、パソコンの省電力モード（スタンバイ、休止状態、スリープなど）をご利用いただけない場合があります。

● PC 連動 AUTO 電源機能について
・本製品の電源は、パソコンの電源に連動して ON になります（P3）。
・必ず AC アダプターを接続して使用してください。USB からの電源供給だけでは、本製品を使用できません。
・パソコンの電源スイッチを OFF にしてから本製品のパワーランプが消灯するまでに、少し時間がかかることがあります。
・AC アダプター付きの USB ハブに本製品を接続した場合、パソコンの電源スイッチを OFF にしても本製品のパワーランプが消灯しないことがあります。そのときは、USB ハブから本製品を取り外してください。

● 本製品はホットプラグに対応しています。
本製品やパソコンの電源スイッチが ON のときでも USB ケーブルを抜き差しできます。ただし、必ず定められた手順に従って取り外してください。【マニュアル「はじめにお読みください」】

⚠注意 **本製品にアクセスしているとき（アクセスランプが点滅しているとき）は、絶対に USB ケーブルを抜かないでください。本製品に記録されたデータが破損する恐れがあります。**

● 複数の USB 機器と併用したいときは、弊社製 USB ハブ（別売）などを使用してください。

● パソコン本体と周辺機器のマニュアルも必ず参照してください。

● 本製品から OS を起動することはできません。

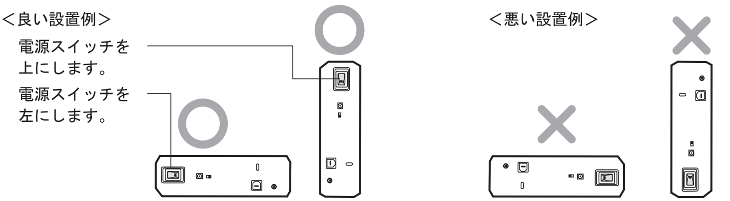
次のページへ続く

⚠ 本製品の発熱について

本製品は筐体を利用して内部からの熱を放熱しております。筐体表面が熱くなりますが、異常ではありません。また、PC 連動 AUTO 電源機能を使用しているときは、電源が OFF の状態でも、待機電流のため少し温かくなります。熱がこもると故障の原因となりますので、次の事項を必ずお守りください。

- **本製品を積み重ねて使用するときは、必ず別売のオプションファン「OP-FAN」を本製品に取り付けてください。**
- **本製品の上や周りに放熱を妨げるような物を置かないでください。**
- **本製品に布などをかぶせないでください。**

● **本製品は次のように設置してください（図は背面から見たところです）。**



⚠注意 動作中に本製品を移動させたり、設置方向を変えないでください。本製品の破損の原因となります。

● **本製品に物を立てかけないでください。**
転倒して故障する恐れがあります。

● **Windows パソコンで使用する場合**
本製品を USB1.1 準拠の USB コネクターに接続すると、「 高速 USB デバイスが高速ではない USB ハブに接続されています。（以下略）」と表示されます。そのまま使用する場合は、[×] をクリックしてください。

● **FAT32 形式のハードディスクに保存できる 1 ファイルの最大容量は 4GB です。**
本製品は FAT32 形式でフォーマットされているため、1 ファイルの最大容量が 4GB となります。NTFS 形式や MacOS 拡張フォーマット形式で本製品をフォーマット（初期化）すれば 1 ファイルが 4GB 以上のファイルでも保存できるようになります。

● **Mac OS をリカバリーするときは、本製品を取り外してください。**
取り外さないとリカバリーできないことがあります。

● **本製品の動作時 、特に起動時やアクセス時などに音がすることがありますが 、異常ではありません 。**

4 付属ソフトウェア（Windowsのみ）

付属のソフトウェアの概要とお問合せ先をご案内します。

付属ソフトウェアの概要 / お問合せ

付属ソフトウェアは、Windows Server 2008 R2/Server 2003 R2、Macintosh ではお使いになれませんのでご注意ください。

TurboPC

TurboPC は、書き込みキャッシュを使用し、転送速度を高速化します。

● **できること**
本製品とパソコンの転送速度を高速化できます。

● **使いかた**
TurboPCのマニュアルを参照してください。TurboPCのマニュアルは、付属のユーティリティーCD に収録されています。マニュアル「はじめにお読みください」の「画面で見るマニュアル」の手順で表示させてください。

TurboCopy

TurboCopy は、コピー / 移動するファイルをひとまとめに転送して効率化します。

● **できること**
パソコン内でファイルをコピー / 移動する時間を短縮（高速化）します。

● **使いかた**
TurboCopy のマニュアルを参照してください。TurboCopy のマニュアルは、付属のユーティリティー CD に収録されています。マニュアル「はじめにお読みください」の「画面で見るマニュアル」の手順で表示させてください。

Backup Utility

Backup Utility は、バックアップソフトウェアです。バックアップするドライブを指定しておくことで、一定間隔または指定時刻に自動でバックアップを行えます。

● **使いかた**
Backup Utility のマニュアルを参照してください。Backup Utility のマニュアルは、付属のユーティリティー CD に収録されています。マニュアル「はじめにお読みください」の「画面で見るマニュアル」の手順で表示させてください。

● **お問合せ先**
株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「はじめにお読みください」に記載）へお問い合わせください。

RAMDISK ユーティリティ

パソコンに搭載されているメモリーの領域を仮想ハードディスク「RAMDISK」として使用するソフトウェアです。RAMDISK は、コンピュータ（マイコンピュータ）にハードディスクとして認識され、データの読み書きを行うことができます。
ハードディスクよりも高速なメモリーの特性を活かし、データの読み書きが快適に行えます。

● 使いかた
RAMDISK ユーティリティのマニュアルを参照してください。RAMDISK ユーティリティのマニュアルは、付属のユーティリティー CD に収録されています。マニュアル「はじめにお読みください」の「画面で見るマニュアル」の手順で表示させてください。

● お問合せ先
株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「はじめにお読みください」に記載）へお問い合わせください。

Buffalo Tools ランチャー

Buffalo Tools ランチャーは、簡単にソフトウェアを起動させるためのランチャーです。Buffalo Tools ランチャーにあるアイコンをクリックするだけでソフトウェアやファイルを起動することができます。

● 使いかた
Buffalo Tools ランチャーのマニュアルを参照してください。Buffalo Tools ランチャーのマニュアルは、付属のユーティリティー CD に収録されています。マニュアル「はじめにお読みください」の「画面で見るマニュアル」の手順で表示させてください。

● お問合せ先
株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「はじめにお読みください」に記載）へお問い合わせください。

eco マネージャー for HD

eco マネージャー for HD は、本製品を休止状態（※）にして消費電力を抑えることができるソフトウェアです。このソフトウェアを使用すれば、アクセスしないハードディスクの消費電力を抑えることができます。

※ 本書中の「休止状態」とは、このソフトウェアを使用してハードディスクの回転を停止した状態（スピンダウン状態）を指します。パソコン（Windows）の休止状態や、スタンバイ・ハイバネーション等の省電力状態とは異なります。休止状態では、本製品のパワーランプは消灯しません。また、コンピュータ (マイコンピュータ) にある本製品のアイコンは表示されたままです。

● 使いかた
eco マネージャー for HD のマニュアルを参照してください。eco マネージャー for HD のマニュアルは、付属のユーティリティー CD に収録されています。マニュアル「はじめにお読みください」の「画面で見るマニュアル」の手順で表示させてください。

● お問合せ先
株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「はじめにお読みください」に記載）へお問合せください。

Disk Formatter

Disk Formatter は、ハードディスクなどのドライブ機器を簡単にフォーマットすることができるソフトウェアです。

● できること

・ パソコンに増設したハードディスクのパーティション作成やフォーマットが簡単に行えます。MO、スマートメディア、コンパクトフラッシュなどリムーバブルメディアもフォーマットできます。
・ 論理フォーマットだけでなく物理フォーマットも可能です。

● 使いかた

Disk Formatter のマニュアルを参照してください。Disk Formatter のマニュアルは、付属のユーティリティー CD に収録されています。マニュアル「はじめにお読みください」の「画面で見るマニュアル」の手順で表示させてください。

● お問合せ先

株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「はじめにお読みください」に記載）へお問合せください。

SecureLock +Guard

SecureLock +Guard は、AES 暗号化ソフトウェアです。本製品に暗号化ボックス（暗号化されたデータを収納するファイル）を作成し、その中にデータを入れることで暗号化できます。暗号化ボックスの容量以外は自由にファイルの読み書きできるため、本製品 1 台で暗号化したデータと自由に読み書きできるデータを区別して保存することができます。データの読み出しには、パスワードが必要になるため、万一、紛失や盗難にあった場合でも外部へのデータ流出を防ぐことができます。
また、不正アクセスや誤操作から暗号化したデータを保護する機能もついているため、安心してお使いいただけます（※）。

※ Windows XP をお使いの場合、不正アクセスや誤操作から暗号化したデータを保護する機能には、「Windows XP Service Pack 2 以降」が必要です。Windows Update（http://windowsupdate.microsoft.com/）からインストールしてください。

● 使いかた

SecureLock +Guard のマニュアルを参照してください。SecureLock +Guard のマニュアルは、付属のユーティリティー CD に収録されています。マニュアル「はじめにお読みください」の「画面で見るマニュアル」の手順で表示させてください。

● お問合せ先

株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「はじめにお読みください」に記載）へお問合せください。

Acronis True Image HD

Acronis True Image HD は、バックアップを作成するソフトウェアです。Windows を起動したままバックアップを作成できます。データのバックアップだけでなく、OS のインストールされた領域のバックアップも可能です。システムの入った領域を他の領域にバックアップしておけば、システムの入った領域に何かあった場合、復旧が容易に行えます。

● 主な機能

- バックアップ（イメージ）の作成と復元
- バックアップ（イメージ）の管理
- 設定やディレクトリー構成などを変えることなく本製品や他のハードディスクへのデータ転送
- 転送時のパーティションサイズの変更やパーティションの位置の移動
- パーティションの作成
- 起動用ディスクまたは USB メモリーなどのデータストレージデバイスの作成
- ハードディスク全体のデータ完全消去
- パーティションのデータ完全消去
- 本製品全体のデータ完全消去

● 使いかた

Acronis True Image HD のマニュアルを参照してください。Acronis True Image HD のマニュアルは、付属のユーティリティー CD に収録されています。マニュアル「はじめにお読みください」の「画面で見るマニュアル」の手順で表示させてください。

「Acronis True Image HD」の操作方法や製品情報は、下記窓口までお問い合わせください。

※株式会社バッファローでは、「Acronis True Image HD」に関するお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先　アクロニス・ジャパン株式会社

【サポート情報】

インターネット	：https://www.runexy.co.jp/support/acronis_support.html
TEL	：0120-958-507（無料）
受付時間	：9:00 ～ 17:30（土、日、祝祭日を除く）

※ 一部の電話でご利用になれない場合がございます。その場合には、03-4520-9786（有料）をご利用ください。

※ サポートセンターのご利用にはユーザー登録が必要になります。

※ アクロニス・ジャパン社のソフトウェアと製品本体（株式会社バッファロー）のユーザー登録は別々に行う必要があります。バッファローのユーザー登録も忘れずに行ってください。

ウイルスバスター (体験版)

ウイルスに加えて新種のネットワークウイルスの検出や駆除、ハッカーからの攻撃を遮断する不正侵入検知機能などを備えたウイルス対策ソフトウェアです。体験版のため 90 日間のご利用となります。

● **使いかた**

ウイルスバスターのガイドブックを参照してください。ガイドブックは、ウイルスバスターのインストール時に起動するウィンドウから [ガイドブックを見る] をクリックすると表示されます。

ウイルスバスターのマニュアルを必ずお読みください

ウイルスバスターのマニュアルには、ウイルスバスターを使用するための注意事項やインストール方法が記載されています。ウイルスバスターを使用する前に必ずお読みください。

「ウイルスバスター」の操作方法や製品情報は、下記窓口までお問い合わせください。
※ 株式会社バッファローでは、「ウイルスバスター」に関するお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先：トレンドマイクロ株式会社　営業代表窓口
TEL　：0570-00-8326（音声メッセージが流れますので「1 番」をご選択ください。）
営業日　：平日のみ　9:00 ～ 18:00
なお、年末年始は休日となります。予めご了承ください。

ファイナルデータ (特別復元版 試供版)

削除されたデータを検索し、市販のファイナルデータの製品版で復元できるか確認を行えます。復元するには製品版を購入する必要があります。

⚠注意 本ソフトウェアは、復元を行うドライブ以外の場所にインストールしてください。復元を行うドライブにインストールすると、本ソフトウェアのデータが上書きされるため、復元を行えないことがあります。

● 使いかた

ソフトウェアのインストール後、ヘルプを参照してください。ヘルプは、以下の手順で起動できます。
[スタート]-[(すべての) プログラム]-[FAINALDATA＊.＊ 特別復元版 試供版]（＊.＊は数字）-[ヘルプファイル] を選択します。

「ファイナルデータ」の操作方法や製品情報は、下記株式会社 AOS テクノロジーズ株式会社までお問い合わせください。

※ 株式会社バッファローでは、「ファイナルデータ」に関するお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先：AOS テクノロジーズ株式会社
〒 106-0041　東京都港区麻生台 2-3-5 NOA ビル 9F

【サポート情報】

ファイナルデータ製品版のご購入：http://www.finaldata.jp/buffalo.html
技術サポート　：http://www.finaldata.jp/support/support.html
ライブサポート：http://www.finaldata.jp
E メール　：finaldata@aos.com

付属ソフトウェアのインストール

付属ソフトウェアは､DriveNavigator（付属のユーティリティー CD に収録されている「DriveNavi.exe」をダブルクリックしたときに表示されるメニュー）からインストールできます。以下の手順でインストールしてください。

1 付属のユーティリティー CD をパソコンにセットします。

Drive Navigator が起動します。Drive Navigator が起動しない場合は、ユーティリティー CD 内の「DriveNavi.exe」をダブルクリックします。
自動再生の画面が表示されたら、［DriveNavi.exe の実行］をクリックしてください。

・Windows 7 をお使いの場合、「次のプログラムにこのコンピュータへの変更を許可しますか？」と表示されたら、[はい] をクリックしてください。

・Windows Vista をお使いの場合、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行] をクリックしてください。

2 [かんたんスタート] をクリックします。

3 使用許諾契約の画面が表示されたら、[同意する] をクリックします。

4 [ソフトウェアの個別インストール] をクリックします。

5 インストールするソフトウェアを選択し、[インストール開始] をクリックします。

以降は画面の指示に従ってインストールしてください。

5 仕様

仕様

※ 最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ（buffalo.jp）を参照してください。

インターフェース		USB
準拠規格		USB Specification Rev2.0
コネクター		USB シリーズ B コネクター
転送速度		最大 480Mbps（※）
出荷時フォーマット形式		FAT32(1 パーティション)
外形寸法		45(W) × 200(H) × 163(D)mm（突起物含まず）
消費電力		最大 25W、平均 17W
電源		AC100V、50/60Hz
動作環境	温度	5 ～ 35℃
	湿度	20 ～ 80%(結露なきこと)
対応機種		● USB コネクターを標準搭載する次のパソコン ・DOS/V 機（OADG 仕様） ・Apple 製 Macintosh（Intel 社製 CPU 搭載機のみ） ●弊社製 USB ボード (別売) を搭載した次のパソコン ・DOS/V 機（OADG 仕様）
対応 OS	DOS/V 機	Windows 7（64bit, 32bit） Windows Vista（64bit, 32bit） Windows XP（Media Center Edition を含む） Windows Server 2008 R2 Windows Server 2003 R2（32bit)
	Macintosh	Mac OS X 10.4 以降

※本製品を、USB2.0 で規定されている HS モード（最大転送速度 480Mbps）で使用するには、弊社製 USB2.0 インターフェース（または USB2.0 に対応したパソコン本体）が必要です。

HD-EBU2 シリーズ ユーザーズマニュアル
2010 年 4 月 28 日 初版発行
発行　　株式会社バッファロー